

学習だより

大山小学校学習部
第4号
令和6年1月9日
(長子配布)

少人数授業やティームティーチング (TT) などの学習について

- ねらい 基本的な学力の定着を図り、一人一人の学力を伸ばす。
- 教科 算数科
- 指導方法

【少人数授業】

- ・学年、学級を2クラスに分けて学習を行います。
 - ・子ども達の意思を尊重しながら、「どんどんコース (たくさん練習・発展問題をする)」と「ゆっくりコース (じっくりと問題に取り組む)」に、グループ分けをします。
- 教科書で学習する内容は同じです。単元に応じて実施します。

【T. T】

- ・様々な意見を出し合わせたい時はこの学習をします。
- ・黒板の前で授業を進める担当を指導法改善担当が行い、担任は児童一人一人の様子を見ます。(逆の時もあります。)



- 4 担当：担任 (1年生～6年生)、松永(指導方法改善担当, 3～6年)

大山小学校は、算数について重点的に研究を行っています。今年度の研究のキーワードは、「主体的な学び」と「書き表す活動」です。「主体的な学び」では、互いの考えを高め、広げ合うための対話活動を目的としています。「書き表す活動」では、自分の考えを持ち、絵や図を使ったり、適切な言葉で文章にしたりして、表現力の向上を図ります。

今年度は、5の1、4の2、1の1の研究授業がありました。



子どもたちが、「できた」「楽しかった」と思える授業を目指していきたいと思えます。これからもよろしくお願ひします。

各学年で主に身につけさせたい力



いよいよ今年度もまとめの時期になりました。1月18・19日には全学年でCRTテストを実施し、どの位今の学年までの基本的な学習内容が定着しているかを調べます。結果は後ほど担任よりお知らせします。

今回は、どんな内容をその学年で身につけてほしいかを、国語・算数を中心に紹介します。お子さんの課題と思われるところをご確認いただき、家庭学習の参考にされて下さい。学校でもまとめの学習をしていきます。

習慣づけの1年生

- ①帰ってからまず宿題をする。
- ②大きな声ではっきり音読できる。
- ③ひらがな・カタカナが読めて書ける。
- ④助詞「て・に・を・は」を使い分けて簡単な文章が書ける。
- ⑤数の仕組みがわかり、たし算・ひき算ができる。
- ⑥**80字の配当漢字**の読み書きができる。
- ⑦鉛筆を正しく持ってていねいに書ける。
- ⑧何時何分の時刻が読める。

習慣が定着する2年生

- ①**160字の配当漢字**の読み書きができる。
- ②順序よく話をすることができ、順序を表す言葉をつかって、文章を書くことができる。
- ③九九がすらすら言える。
- ④定規を使って書きながら、ひっ算ができる。
- ⑤1日や何時間がわかる。
- ⑥決められた長さの直線を定規で正しく引ける。
- ⑦長さの計算ができる。

社会・理科・総合が始まる3年生

- ①**200字の配当漢字**の読み書きができる。
- ②簡単なことわざを知っている。
- ③主語と述語と修飾語の意味がわかる。
- ④わり算の意味がわかる。
- ⑤はかりを使って重さが読める。
- ⑥コンパスや三角定規を使って図形が書ける。
- ⑦外国語活動を通して、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。

直観的思考から論理的思考になる4年生

- ①**200字の配当漢字**の読み書きができる。
- ②ローマ字を適切に読み書きできる。
- ③文と文の繋がりを考えて指示語や接続語を使う。
- ④小数の意味がわかる。
- ⑤わり算のひっ算ができる。
- ⑥コンパス・分度器を正しく使える。
- ⑦国語辞典、漢和辞典を正しく使える。
- ⑧47都道府県の名称と位置がわかる。

天と地の差がつく5年生

- ①**185字の配当漢字**の読み書きができる。
- ②小数のかけ算・わり算ができる。
- ③割合・百分率を使った問題が解ける。
- ④いろいろな図形の面積を求めることができる。
- ⑤体積の意味がわかり、問題が解ける。
- ⑥敬語の意味と使い方がわかる。

中学校生活に希望が持てる6年生

- ①小学校で習う**1006字(6年：181字)の配当漢字**の読み書きができる。
- ②分数計算をはじめ、小学校で学んだ計算ができる。
- ③長さ・重さ・かさ・面積・体積の単位と使い方、単位間の関係がわかる。
- ④歴史上の出来事や人物について大体説明ができる。
- ⑤三権分立など社会用語がわかり、大体説明ができる。

3つの充実で学習習慣を！

★**家庭学習の充実**（家庭学習の時間を確保する）★**学習道具の充実**（必要な道具のみをそろえる）

★**読書の充実**（想像力を働かせ、言葉からイメージする力をつける）